



【認知症サポーター養成講座】

10月3日に、1年を対象として、「認知症サポーター養成講座」を行いました。この講座は、認知症の方を含む高齢者への理解の推進を図る事業として実施しており、受講者すると「認知症サポーター」となることができます。小瀬高校では地域に貢献できる人材の育成を目的として実施している講座です。

講座では、講師役の方々によるパワーポイントやビデオを使った説明の後、寸劇により認知症の起こり方や望ましい対応の仕方を学びました。生徒一人一人が認知症について考える良い機会となりました。



【交通安全講習会】

10月11日に、安全運転に関する技能の向上や自他の生命を尊重する交通安全意識の高揚を図ることを目的に、交通安全講習会が大宮自動車教習所で開催されました。当日は、バイク通学が許可されている1～3年生の29名が参加しました。

講話のあと、バイクの始動点検や市街地を想定した走行、二段階右折の方法、スラローム走行、ブレーキ操作などの指導を受けました。また、運転席から見た死角を実際に体験するなど、貴重な経験をすることができました。



【租税教室】

10月6日に、3年生を対象として租税教室を実施しました。この講座は、卒業準備セミナーの講座の一つとして、太田税務署の職員を講師に迎えて実施しました。

講座の中では、税の種類と役割について話していただきながら「私たちの暮らしと税金との関わり」について詳しく説明していただきました。

所得税の話では、「こんな収入は？」というワークシートを用意してくださったので、生徒一人一人が考えを深めながら理解することができました。

